

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

＜阿武隈川河口沖K　水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
K－3	○	○	○	○	○	○

＜阿武隈川河口沖K　現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
K－3（表層）	38. 0458°	140. 9518°	R6. 12. 11	08:35	08:50	15. 3	16. 2	砂混シルト	5Y4/2	貝殻, 稚貝	20. 8	8. 5
K－3（下層）				08:15		16. 2						

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
K－3（表層）	38. 0458°	140. 9518°	R6. 12. 11	08:35	8. 1	<0. 5	1. 3	8. 4	4730	33. 56	1. 0	<1	0. 6	N. D. (0. 0016)	0. 0030	－
K－3（下層）				08:15	8. 1	<0. 5	1. 2	8. 4	4810	34. 29	1. 0	2	0. 8	N. D. (0. 0014)	0. 0025	0. 0010

注）N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成							Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)				
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2～75mm) (%)	粗砂 (0.85～2mm) (%)	中砂 (0.25～0.85mm) (%)	細砂 (0.075～0.25mm) (%)	シルト (0.005～0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)				最大粒径 (mm)			
調査地点																								
K－3	38.0458°	140.9518°	R6.12.11	08:50	7.7	253	38.6	4.1	5.1	2.750	0.1	0.2	0.5	27.3	60.0	11.9	0.042	4.8	1.5	96	N.D.	(0.18)		

注）N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	阿武隈川河口 前面海域	－	－	R6. 12. 10	脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Erynnis japonica</i>	チダイ	1	0. 40	未成魚	クモヒトデ [○]	内臓除去	N. D.	N. D. (0. 29)	N. D. (0. 22)	－
					脊椎動物	硬骨魚	マトウタイ [○]	マトウタイ [○]	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	1	0. 46	成魚	カクチイワシ	内臓除去	N. D.	N. D. (0. 33)	N. D. (0. 33)	－

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、　内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、　除去して測定した。

※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※７：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。